

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 6月23日更新

事務事業名		支出(歳出)事務				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	会計	課長名	可徳 精至
	施策	25	行政改革の推進			所属課	会計課	担当者名	小辻 康幸
	施策の柱	88	会計の適正な処理			所属班	会計班	(内線)	1003
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 8	事業連番 11148	根拠法令	地方自治法、合志市会計規則		成果優先度評価結果 : ⑫ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	合志市の支出(歳出)に関する事務であり、地方自治法及び合志市会計規則に基づき実施している。
【業務の流れ】	①支出負担行為決議書及び支出命令書の審査 ②債権者の登録 ③決裁後の支出命令の整理と支払い準備 ④口座振込FD作成 ⑤支出データ作成
【主な予算費目】	職員手当等・賃金・旅費・需用費(消耗品費)・委託料・負担金補助及び交付金
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO)	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
合志市の支出(歳出)に関する事務	合志市の支出(歳出)に関する事務
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 支出負担行為決議書及び支出命令書の審査枚数	枚 出納整理期間中と毎月の支払事務のための時間外勤務手当等の増
イ: 口座振込FD処理件数	件 産前・産後・育児休業職員の代替臨時職員賃金増
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
支出(歳出)金	(単位) 千円
	→ ア: 支出(歳出)総額
	イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
債権者の請求に基づき、速やかにかつ正確に支払いを行う。	(単位) 件
	→ ア: 適正に処理されていない(不備)書類
	イ:
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠	
支出事務については、正当債権者の請求に基づき、迅速に正確に支払いを行うことが原則であり、誤った支出を防ぐために不備書類については審査の段階で厳しいチェックを行っている。誤った支出は皆無であるべきである。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込
①活動指標	ア 枚		38,790	39,628	40,000	38,611	40,000	40,000	40,000	4,000
	イ 件		29,071	28,986	29,000	29,005	29,000	29,000	29,000	29,000
②対象指標	ア 千円		30,299,323	31,549,937	32,000,000	30,745,521	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000
	イ									
③成果指標	ア 件		0	0	0	0	0	0	0	0
	イ									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円		2,300		1,652			
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	一般財源	千円	1,812	2,032	2,909	1,980	3,397	793	793
		(A)事業費計	千円	1,812	4,332	2,909	3,632	3,397	793	793
		(A)のうち指定経費	千円	412	513	546	545	886	546	546
		(A)のうち時間外、特勤	千円	403	507	540	539	877	540	540
		(B)人件費計	千円	32,342	49,090	75,994	44,470	75,994	75,994	75,994
人件費	正規職員従事人数	人	127	115	154	130	154	154	154	
	延べ業務時間	時間	8,118	12,322	19,075	11,977	19,075	19,075	19,075	
	(B)人件費計	千円	32,342	49,090	75,994	44,470	75,994	75,994	75,994	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	34,154	53,422	78,903	48,102	79,391	76,787	76,787	

事務事業名	支出（歳出）事務	所属部	会計	所属課	会計課
-------	----------	-----	----	-----	-----

2 評価の部（CHECK）

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 例年通り、厳しく書類を審査し、財務マニュアルの周知徹底を図ることで達成できる。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 例年通り、厳しく書類を審査し、財務マニュアルの周知徹底を図るため、成果向上の余地はない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業）⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はないため。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 前年度に引き続き育児休暇中の職員がおり削減できない。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 帳票の審査は正規職員の仕事であり、委託は難しい。また、20年度から一部を除き財政課の審査がなくなり会計課の審査が一層重要になってきており、業務時間の削減も難しい。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 内部事務であり法により審査が必要であるため。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 内部事務であり法により審査が必要であるため。

3 評価結果の総括（CHECK）

27年度中における支出の誤りは皆無であるが、帳票処理に関して会計課の審査段階で見抜けず例月出納検査で指摘を受けたものが複数あった。会計課での審査を一層強化する必要がある。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

<p>(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/>現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要）</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策</p>																						